

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	NO2	事業所と地域の付き合いにおいて、地域住民が気軽に立ち寄っていただける取り組み	地域交流、地域参加に積極的に取り組み開放されたグループホームを目標とします。	地区の自治会加入や保育園との交流、又、地元住民参加の運営推進委員会を推進しながら寿幸苑のアピールを地域に向けて発信していきます。又、町内の「認知症の在宅介護家族の会」に参加し、支援の悩みや、工夫を共感と共有の中で地域住民との交流を図ります。	12ヶ月
2	NO35	災害対策における、地元消防団との協力体制	地元消防団に現状を理解していただくことや協力体制の構築を目標とします。	消防署を始め地元消防団も参加していただける避難訓練を実施し、現状を理解していただくと同時に地元消防団には運営推進委員会(年1回)への参加を依頼し協力体制の構築を推進します。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。